



セーフコミュニティの取組の成果

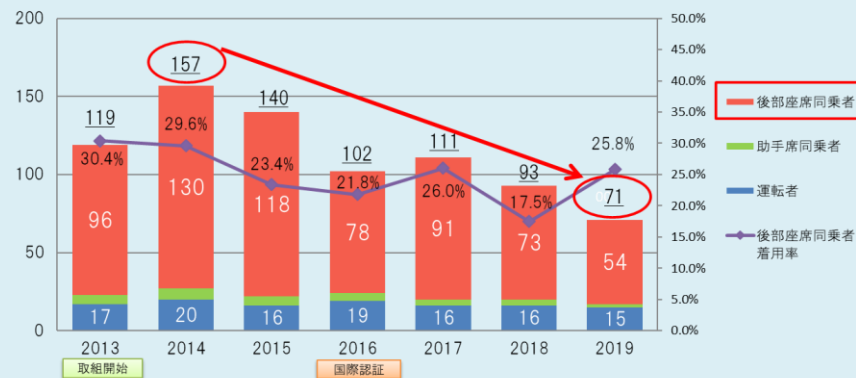
本市のセーフコミュニティの取組は、2013年1月の取組宣言以降、2016年1月の国際認証の取得を経て、2020年で8年目となりました！！

この間、地域の皆様や関係団体の方々との協働しながら取組を積み重ねてきたことにより、交通安全分野においても様々な成果が出ていますので、3つの取組の成果や予防のポイントについてご紹介します。

【目標】自動車による交通事故減少

【取組】シートベルト着用の啓発活動

シートベルト未着用による交通事故死傷者数及び後部座席同乗者着用率



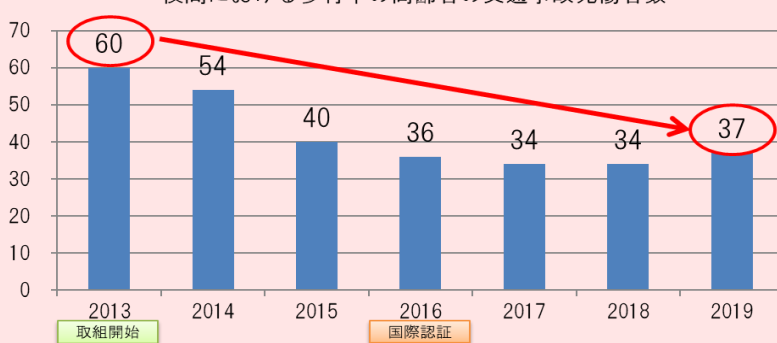
「シートベルト未着用による交通事故死傷者数」は、減少傾向にあります。鹿児島県の後部座席着用率は、25.8%と、全国ワースト3の低さであり、死傷者の多くは後部座席同乗者となっています。乗車時は、全席シートベルト着用を必ず守りましょう！！



【目標】高齢者の交通事故減少

【取組】夜光反射材の着用啓発

夜間における歩行中の高齢者の交通事故死傷者数



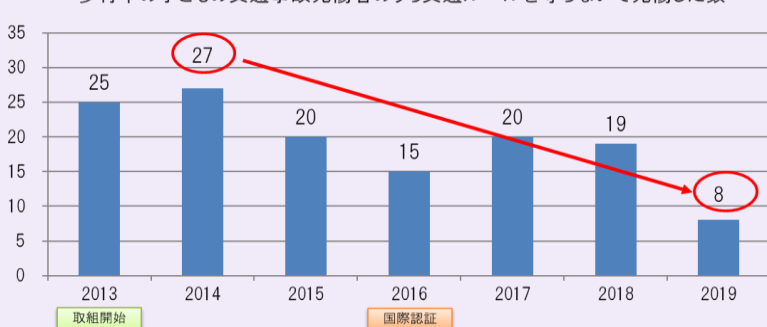
夜間における歩行中の高齢者の交通事故死傷者数は、減少傾向にあります。事故にあった高齢者のうち、ほとんどの方が夜光反射材を着用していませんでした。夜間の外出時には、必ず夜光反射材を着用しましょう！！



【目標】子どもの交通事故減少

【取組】参加・体験型の交通安全教室

歩行中の子どもの交通事故死傷者のうち交通ルールを守らないで死傷した数



歩行中に交通ルールを守らないで死傷した子どもは、減少傾向となっていますが、年度始めは、新1年生の交通事故死傷者数が増加していますので、地域での声掛けや見守りをお願いします！！

